

自然学習講座

テーマ：ミニ水辺ビオトープ作りで学ぶ地域の自然と生きものの気持ち

日時：令和7年2月2日(日)

13時から15時まで(雨天決行)

講師：三森 典彰 氏 (株式会社BiotopGuild 代表取締役)

参加費：無料 定員：20人(小学生以上)

受付開始：令和7年12月20日(金)

集合：水元かわせみの里 水辺のふれあいルーム

受付：令和7年1月13日(月・祝)までWeb・電話で受付。(※抽選制)

※ 野外での観察もありますので、動きやすく、汚れてもよい長袖長ズボンでお越しください。
 ※ 軍手、長靴、レインコート(雨天の場合)をお持ちください。
 ※ 小学校三年生以下は保護者同伴。



キンヤンマのヤゴ

地域の生きものたちのすみか「ビオトープ」づくりを通して、地域の自然や生きものの気持ちを学びます。

イベント・ガイドウォーク

フォトコンテスト作品展示

募集期間
 令和6年12月7日(土)～
 令和7年1月13日(月・祝)

葛飾区内で撮影された、様々な生きものの作品を募集・展示します。葛飾区HPまたは来館者からの投票で、入選作品を決定します。



ガイドウォーク

1回目 11時から30分間
 2回目 13時30分から30分間

専門員が水元かわせみの里周辺を解説しながらご案内します。ボランティア活動日はボランティアさんが野草園を案内します。



水元かわせみの里とは (水元小合溜水質浄化センター)

水元小合溜の水辺環境を、豊かな生きものが生息していた昭和30年代前半の頃のように戻すために作られた、水質を浄化する施設です。施設内にある水辺のふれあいルームでは、専門員による解説や講座、様々な展示やイベントなどを通して、周辺の自然や歴史、水質浄化の取り組みなどについて楽しく学ぶことができます。



■ 開館時間・・・9時から17時30分(4月から10月)、9時から16時30分(11月から3月)

■ 休館日・・・月曜(祝日の場合は、その直後の平日)

■ お問い合わせ・・・水元かわせみの里 03(3627)5201 東京都葛飾区水元公園8番3号

■ 交通 京成バス

水元公園循環バス(3月から11月の土日祝のみ)	金町駅南口←→戸ヶ崎操車場・八潮駅南口(金61系統)
金町駅南口→水元公園→金町駅南口	
水元かわせみの里下車 徒歩1分	水元五丁目 または 大場川下車 徒歩5分

※ お車でお越しの際は、水元公園有料駐車場をご利用ください。



葛飾区公式HP



フログ



Facebook



X (Twitter)

水元かわせみの里

水辺のふれあいルーム通信

令和6年 12月20日

(通算第213号)



水元小合溜の生きもの:203

11月9日、夜の水元公園で撮影されたハクビシン▼

ハクビシン

食肉目ジャコウネコ科

全長 約90～110cm

時期 一年中

顔のまん中(芯)に鼻から白い筋模様が通っていることから『白鼻芯』



▲尻尾は全長の内40～45cmほど。

果実が大好き!

ハクビシンは果実食傾向が強く、木登りが得意なため、樹上の木の実をよく食べます。普通は樹洞をねぐらとしますが、民家の屋根裏や床下なども利用し、水元公園のような林のある環境のほか、住宅地にも生息しています。

外来種説と在来種説

江戸時代の書物にハクビシンと思しき姿が描かれていたことから、在来種であるという説もありましたが、最近、遺伝子研究の結果から、台湾から渡来した外来種だと明らかになりました。外来生物法では、重点対策外来種に指定されています。

発見!お散歩隊がゆく

日々変わりゆく小合溜の自然を、お散歩隊が見つけて紹介します!



12/5 シロダモの花 三行脈と呼ばれる一点から伸びる3本の葉脈が特徴です。花が咲くと翌年、赤い実をつけます。



12/5 ビワ 冬季に花を咲かせ、来年の春頃に実をつけます。花には様々な虫が集まります。



12/2 メタセコイアの葉 例年より遅まきながら、紅葉した。メタセコイアの森では例年鮮やかな紅葉が楽しめる。



12/10 モツゴ カワセミやカイツブリなどの、魚食性の小さい野鳥によく狙われる。水元小合溜全域で見られる。



12/13 ゴイサギ 水元かわせみの里で現在10羽前後が見られる。茶色に白い斑点のある体色は幼鳥の特徴。



12/5 カイツブリ 水に潜るのが得意な小型の鳥。水元小合溜で魚を捕まえる姿がよく見られる。



12/5 カムリカイツブリ 毎年数羽が水元大橋付近の小合溜に飛来する。海辺でもよく見られる。



12/5 ダイサギ 白い体に長い首を持つ水元公園で二番目に大きな鳥。水辺の近くで魚を狙っている。



12/5 カワウ 頭部に白い羽が生えると繁殖期の合図。バードサンクチュアリで集団で営巣の様子がみられる。

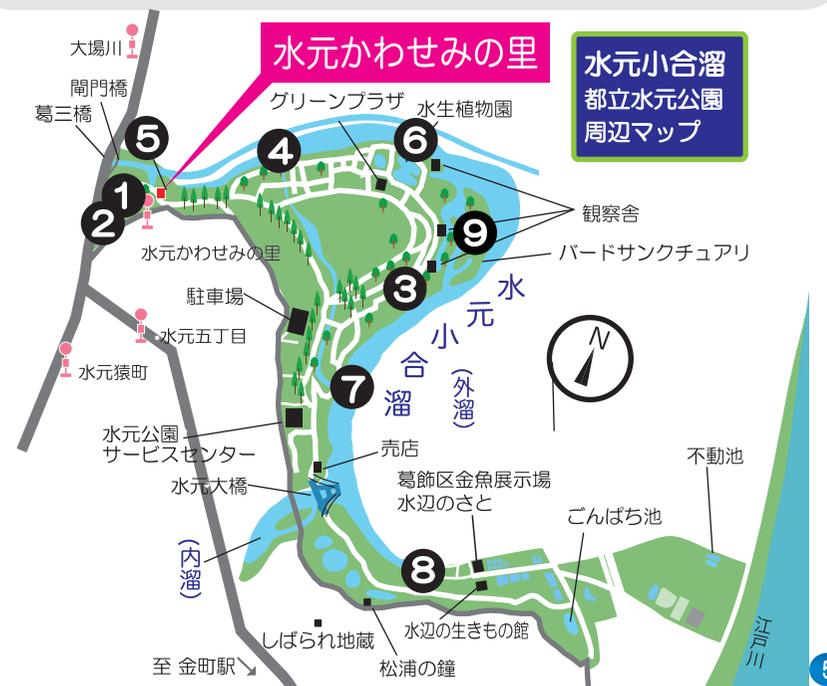
● 写真を撮った場所を地図上に示してありますが、他の場所でも見られます。皆さんもぜひ見つけてみましょう。

専門員コラム 「潜水をする鳥の特徴」のお話

冬になると、水元公園には様々な野鳥が訪れ、水面にはカモなどの水鳥の仲間が多く集まります。一見、似たような見た目の水鳥たちですが、よく見ると尾羽が下向きのものがいたり、立っているものがいたり、細かい違いがあることに気がつきます。

この違いは「潜水」をするかどうかの違いです。下向きの尾羽には水に潜る際の抵抗を少なくする効果があります。その他、カイツブリ(⑥)などが顕著ですが、水中で推進力を得るために、脚が体の中心ではなく後方から生えていたり、外見上様々な特徴があります。また、外見からはわからないもう一つの特徴として、体重があります。多くの潜水を行う鳥は、同サイズの鳥と比べてはるかに重く、例えば、水に潜る鳥代表ともいえるカワウ(⑨)の体重は約2.6~3.7kg。同じ大きさのダイサギ(⑧)が約0.7~1.5kgなのに対し、約3倍と驚きの重さです。このように、身体を重くすることによって、水の浮力に負けずに潜水が可能になるようです。

水面に浮かぶ鳥たちは、種類ごとにその生態は大きく異なります。そして、その生態に応じた特徴を持っています。鳥の種類ごとの細かい違いに注目して観察すると、普段見慣れた鳥にも、もしかしたら新しい発見があるかもしれません。(野間)



ボランティア活動報告

水元公園のカワセミ個体数一斉調査(非繁殖期)を実施しました！

12月1日(日)に、第5回目となる市民参加型カワセミ個体数調査をボランティア・キッズボランティア協同で行いました。結果、確認数120回で、推定個体数が少なくとも9~12羽と、過去最大の記録となりました。次回は2025年5月11日を予定しています。ぜひご参加ください。



公園内に計34箇所の調査地点を設け、全員で分担して配置につきました。



10時31分~12時1分の90分間、カワセミの飛来を記録しました。



ボランティア・キッズボランティア・一般応募の参加者・スタッフを含め、総勢74名での大調査となりました。皆様、ありがとうございました！

ボランティア募集

水元かわせみの里ボランティアは、活動を通して、ボランティアの方々が地域への愛着を育み、ひいては地域の発展へ貢献することを目標とします。地域の自然保護活動や、来館者へのクラフト教室など、やりがいをもって参加していただける活動がたくさんありますので、気軽にご参加いただきたいと思います。

- 活動内容 水元かわせみの里周辺の美化活動や、水辺のふれあいルームの管理等補助作業
ガイドウォーク等の補助作業、ボランティア研修会の受講
葛飾区子どもまつり、環境・緑化フェアなどへの参加
- 募集期間 随時募集しています
- 対象 18歳以上の方(原則)
- 活動日 月4回程度(定例活動日 第1、3土曜日、第2、4木曜日)
- 申し込み・お問い合わせ 水元かわせみの里 03(3627)5201

学校等団体利用のご案内

水元かわせみの里には、水元小合溜の歴史や自然の解説を行う専門員がいます。総合的な学習の時間、理科、社会科、生活科などの学習にぜひご利用ください。

総合的な学習の時間



植物の葉っぱと種の観察

水元小合溜周辺の身近な生きものや、環境、歴史について楽しく学びます。水質浄化センターの見学なども可能です。

職場体験受け入れ



中学生職場体験

施設周辺の美化活動、施設内の管理作業、生物の調査、ガイドウォークの補助など、様々な体験が可能です。

自由研究の補助



虫とのキットを作る

水辺の生きもの調査、図鑑作りなど、様々な内容の自由研究のイベントを行い、夏休みの児童への、学習のサポートをします。

その他、主な団体利用の内容

- ・生物関係のクラブ活動の補助
- ・大学、専門学校の実習の受け入れ
- ・福祉系団体への自然解説
- ・歩こう会など、各種団体への自然解説

※バスでの来館のご希望や、ガイドの時間・内容などの詳細については、ご相談ください。
※団体利用に関するお問い合わせは、水元かわせみの里窓口、または電話(水元かわせみの里 03-3627-5201)まで。

野草園だより 見頃の生きもの 12月編

水元かわせみの里の裏手にある小さなビオトープ「野草園」。様々な生きものが暮らすこのビオトープで見られる、ステキな生きものをご紹介します。

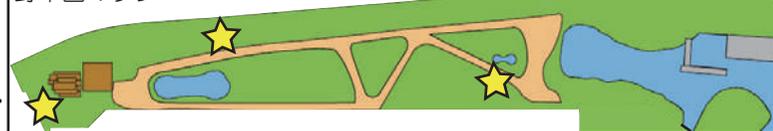
12月の見頃

ツワブキ

冬になると黄色い大きな花をつける、ややうす暗いところが好きなキク科の多年草です。冬の間は花をつける植物が少ないため、冬にも活動するハナアブなどの昆虫にとって、とても大切な蜜源となります。そのため、よく日の当たる所に咲いているツワブキには、沢山の虫があつまっている様子も見ることができます。



野草園マップ



見られるポイントはココ！